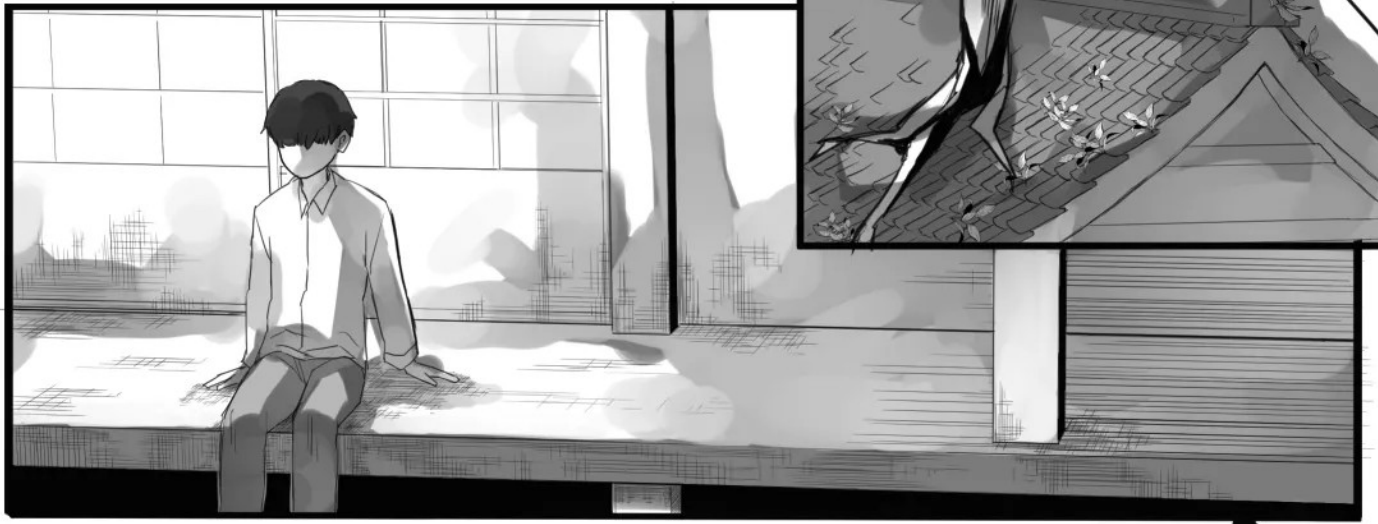
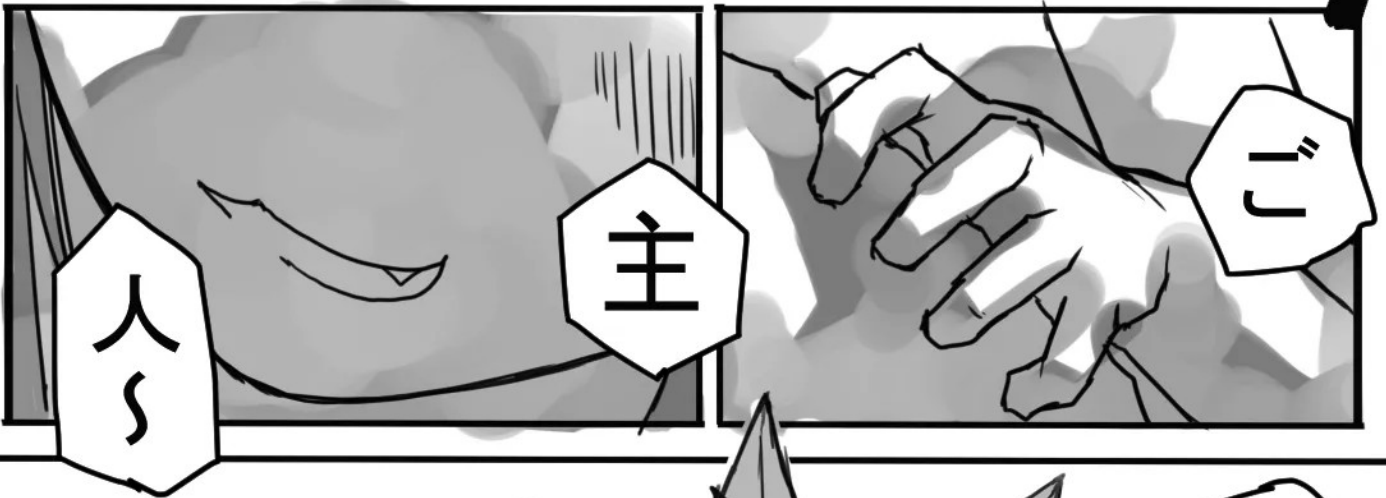
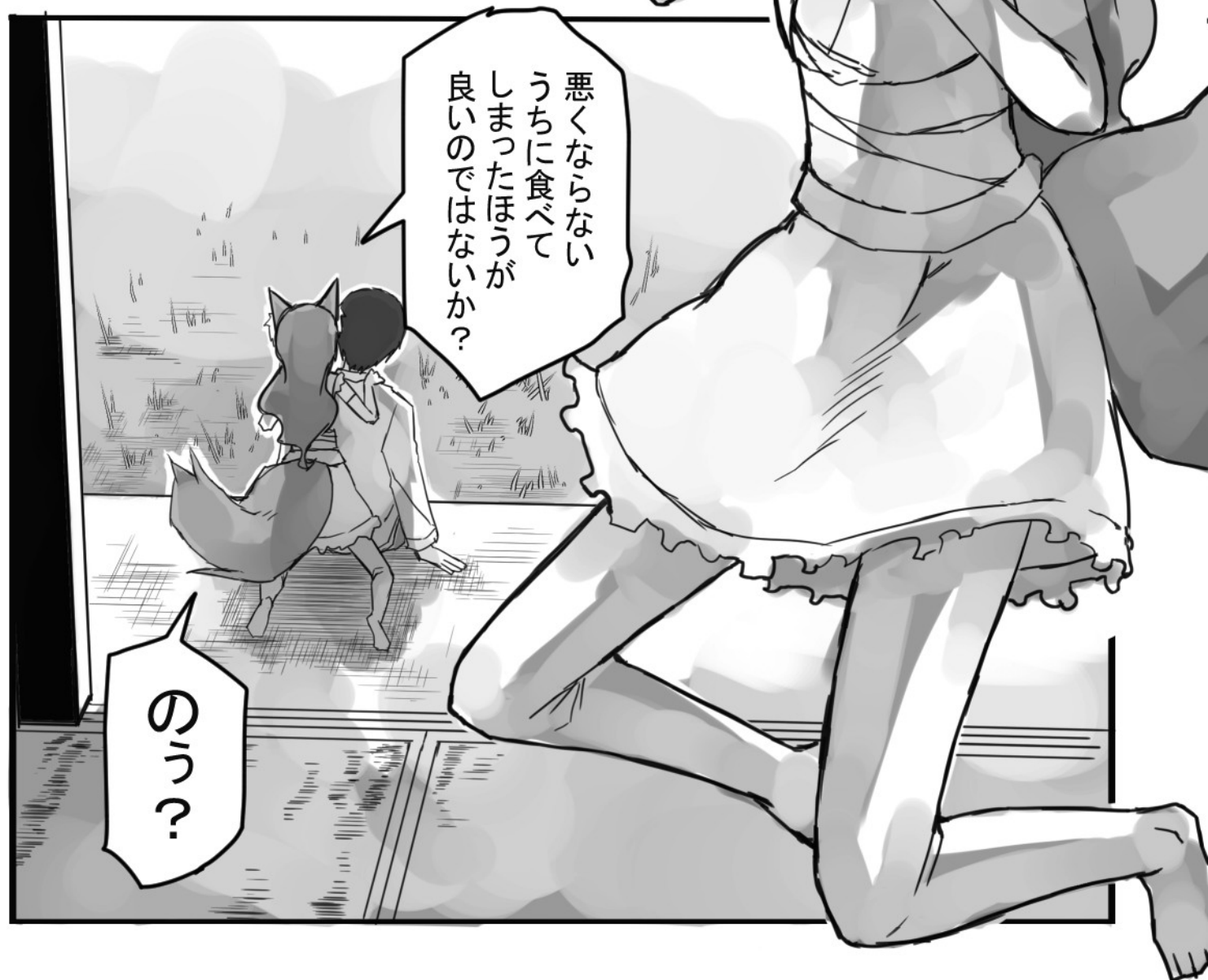


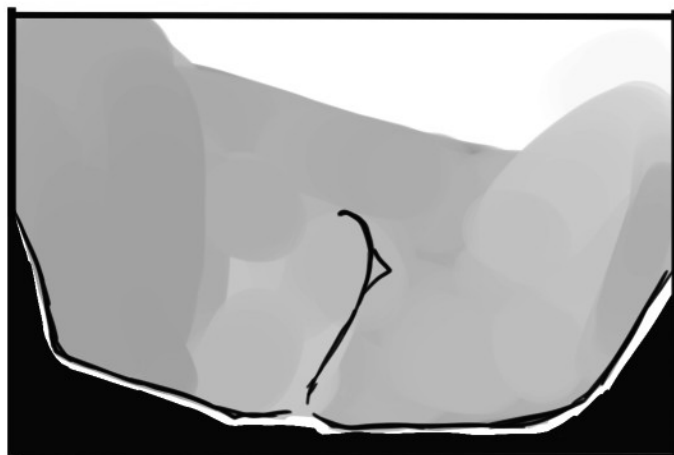




ト"タト"タト"タ









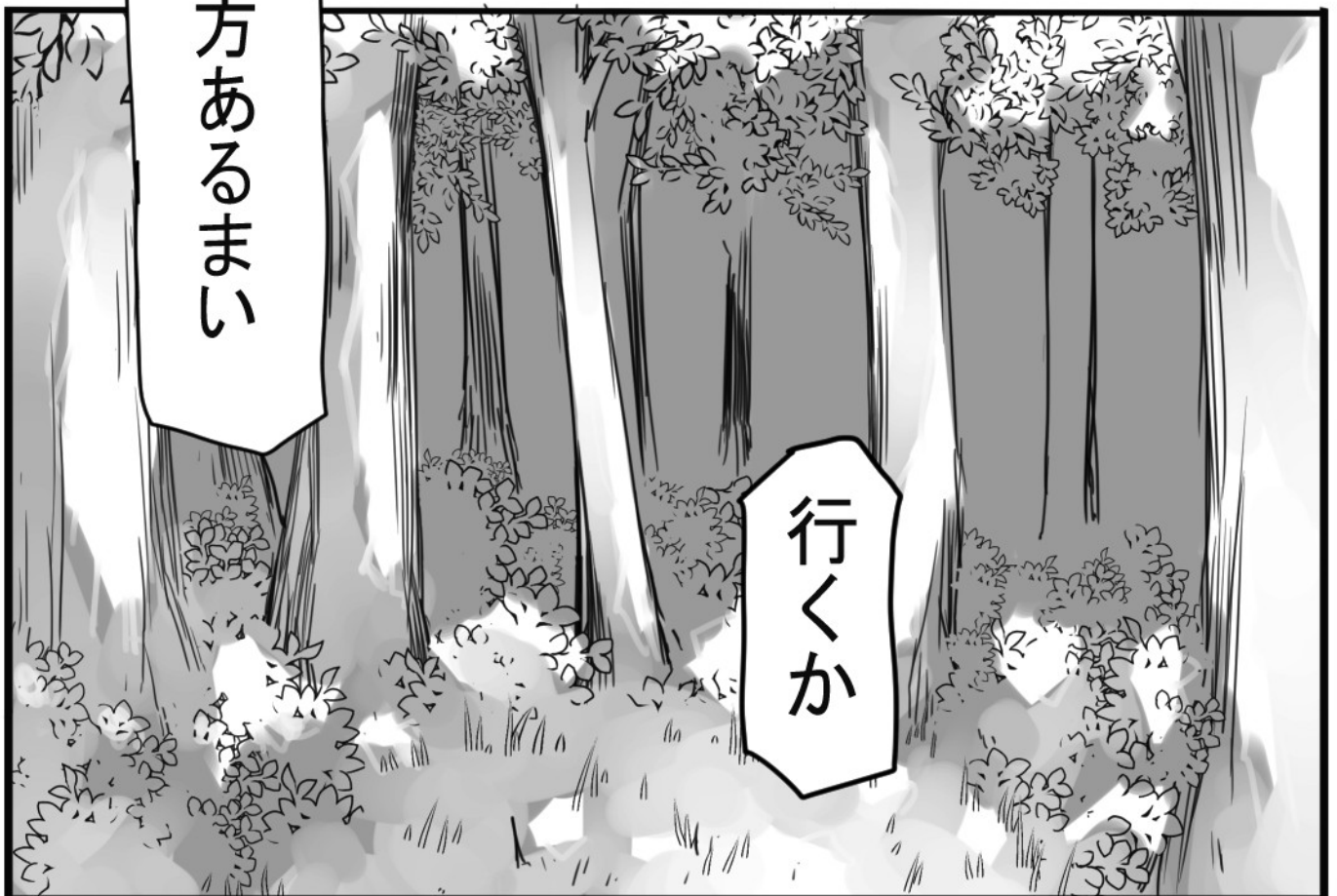
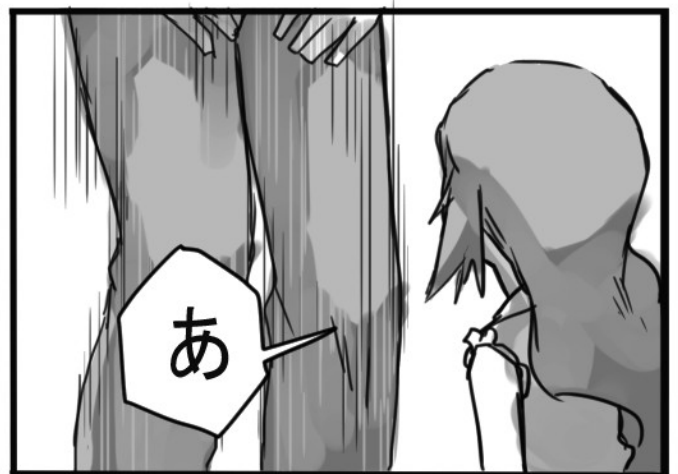
代わりに

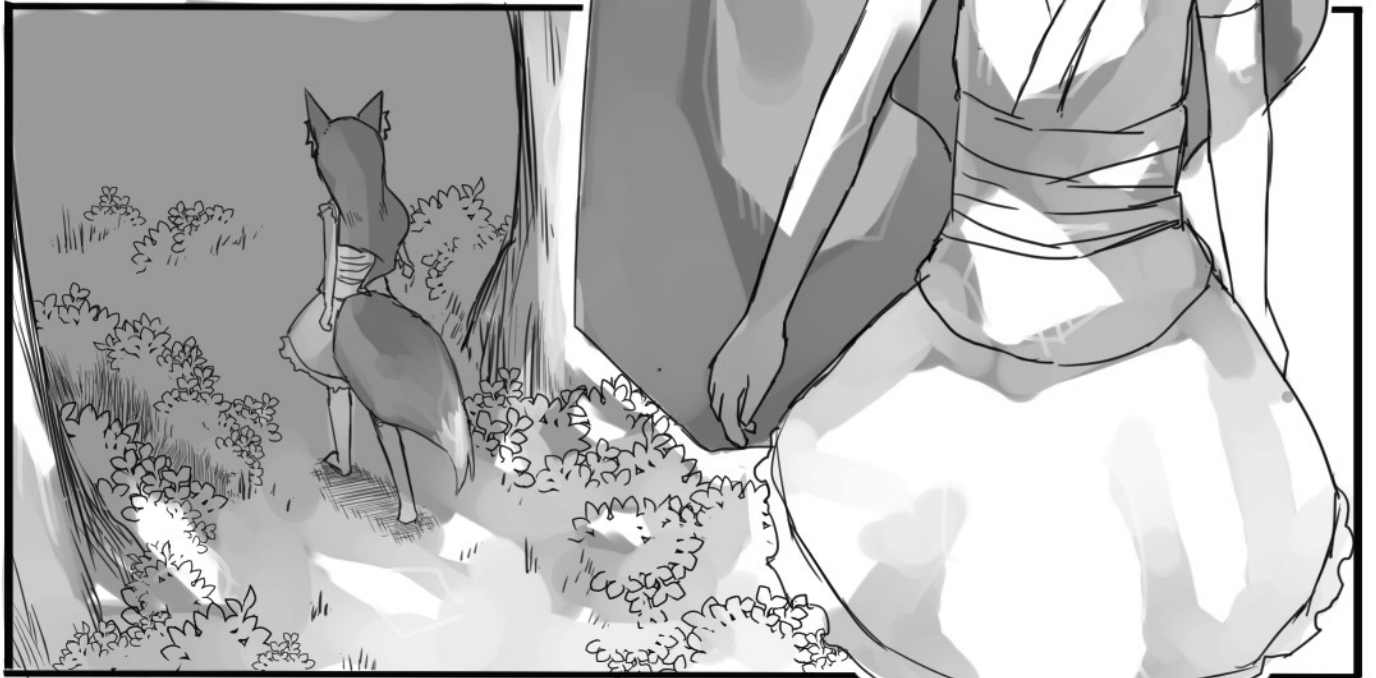
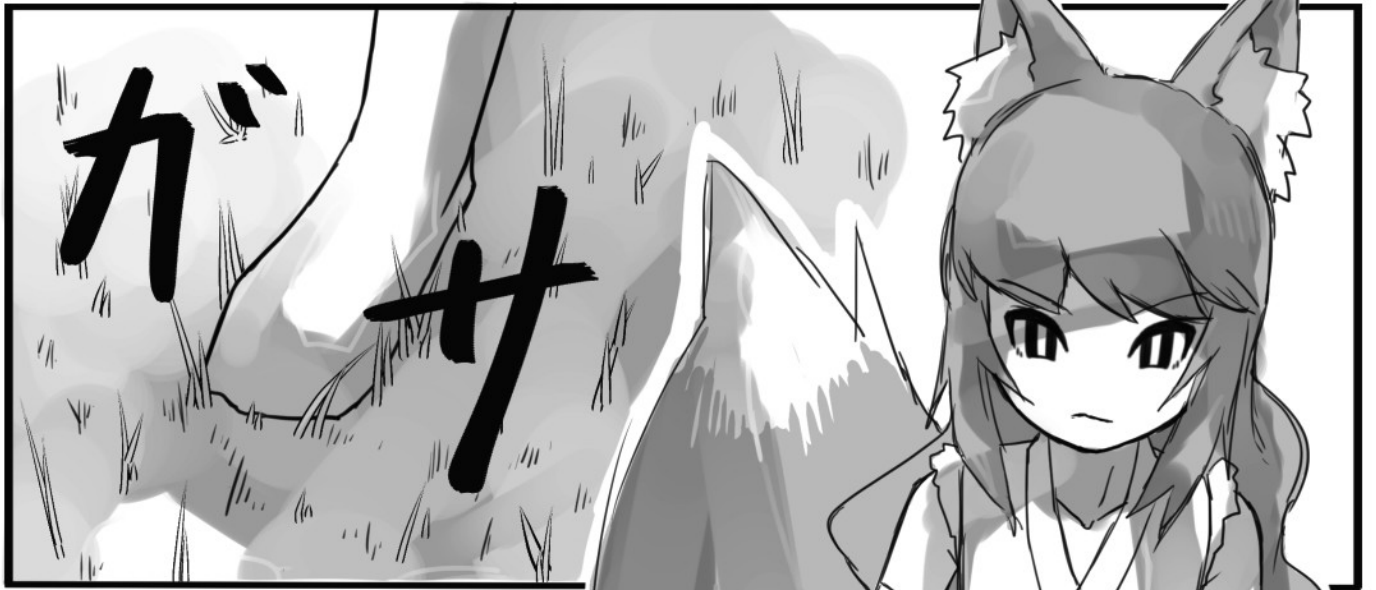
ここを
喰わせて
もらおうかのお

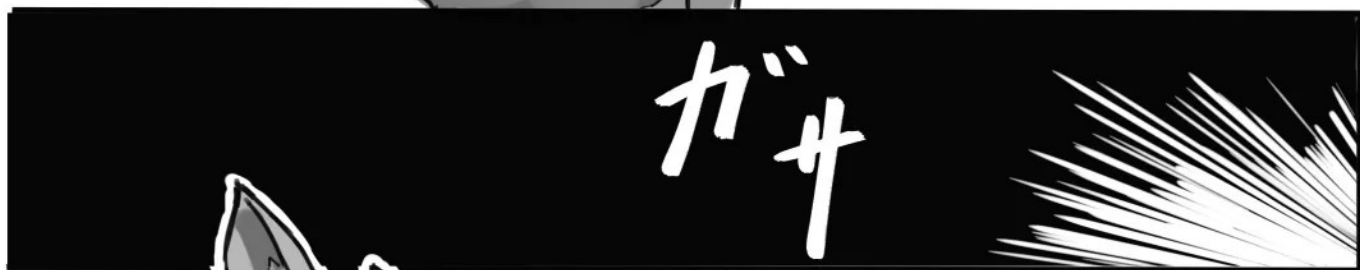


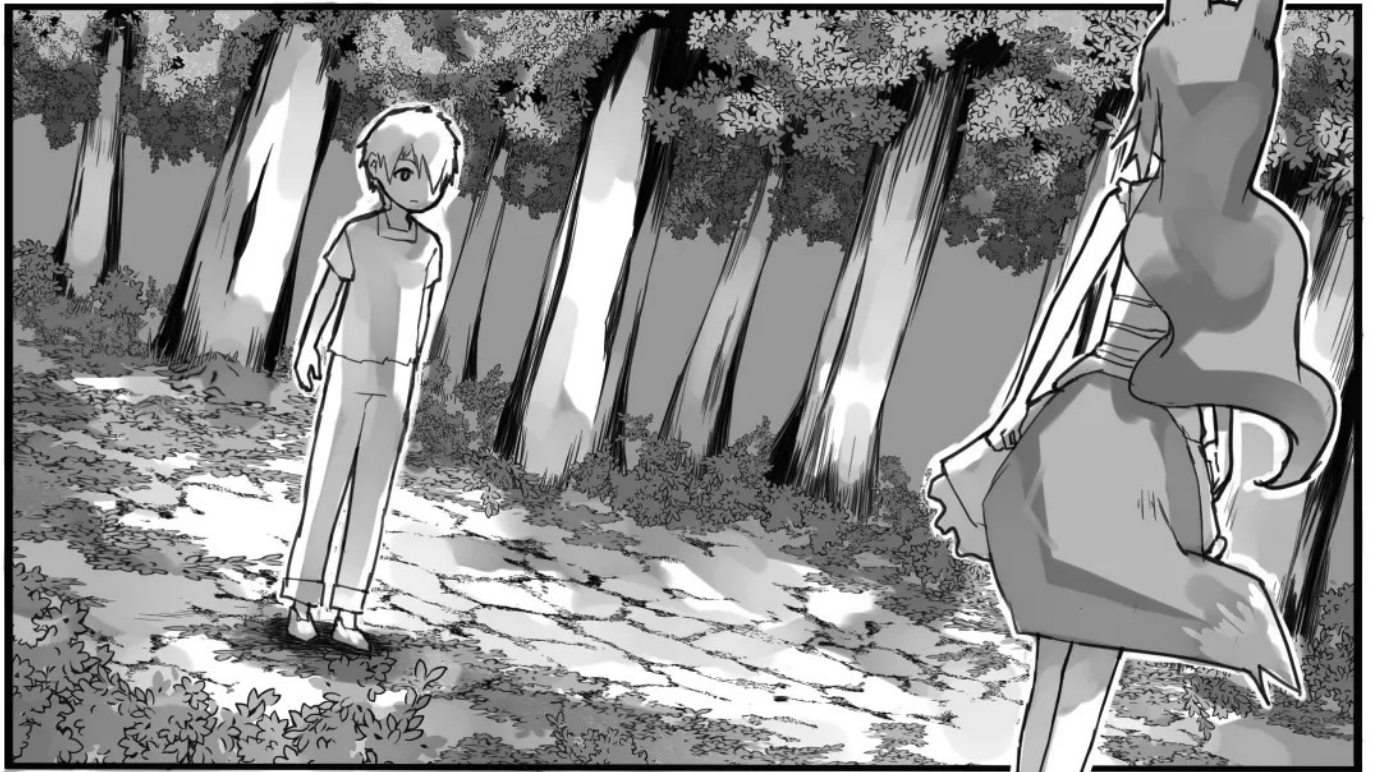
そうすれば
わしの腹も
ふくれるかも
しれぬぞ？

のう？

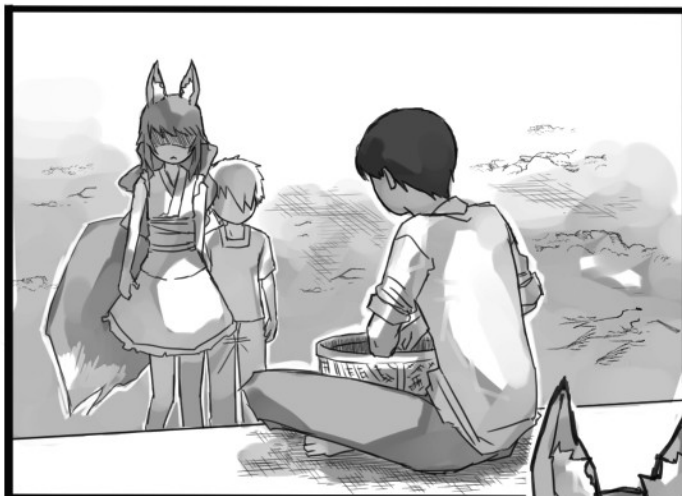


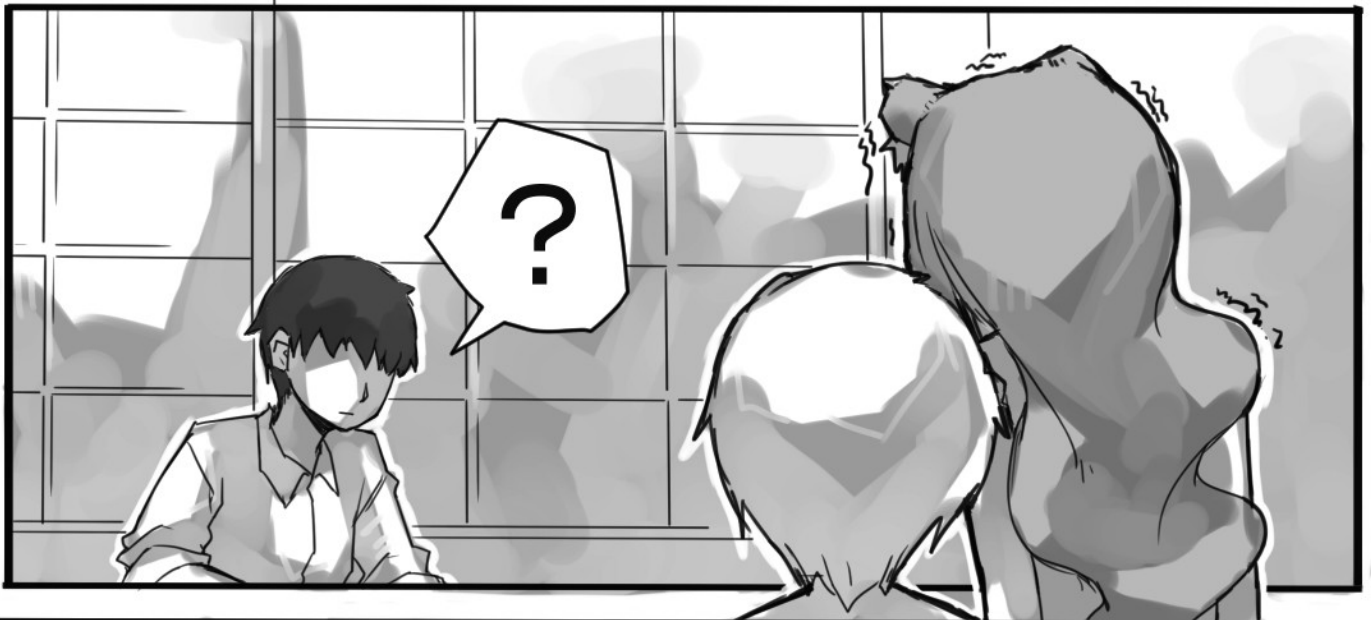


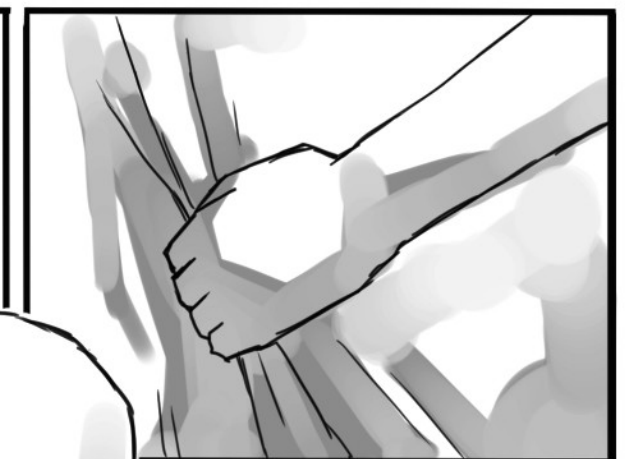




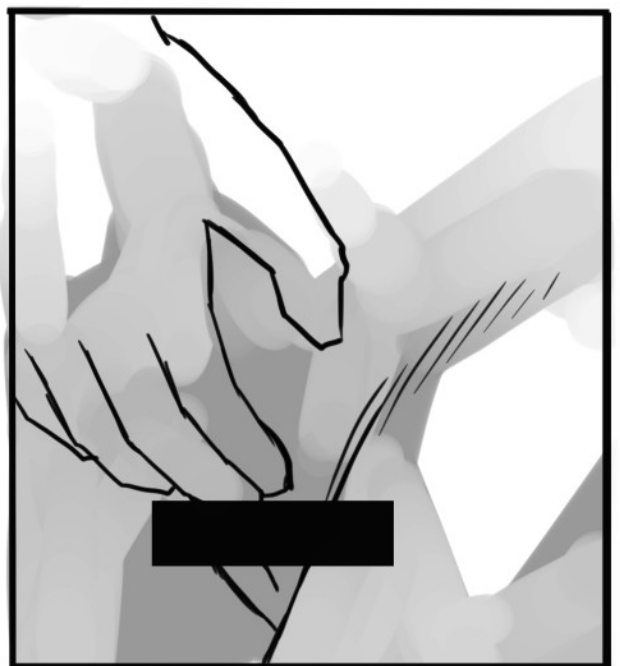
…こんな場所に
子供が一人？



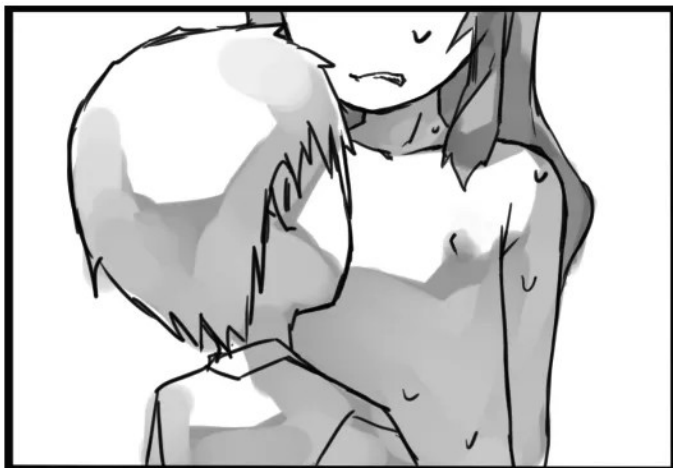




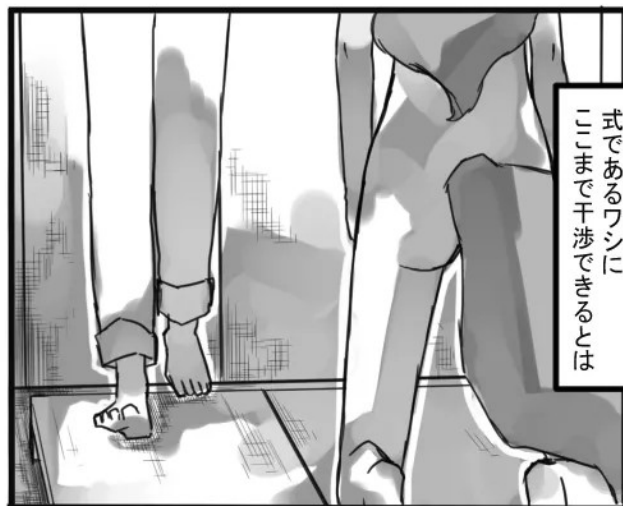








他人に使役されている
式であるワシに
ここまで干渉できるとは



それは即ち
使役するものの
力関係を意味する

つまり



この小僧は

おお
おお
おお

我が御主人よりも
遥か格上……!!







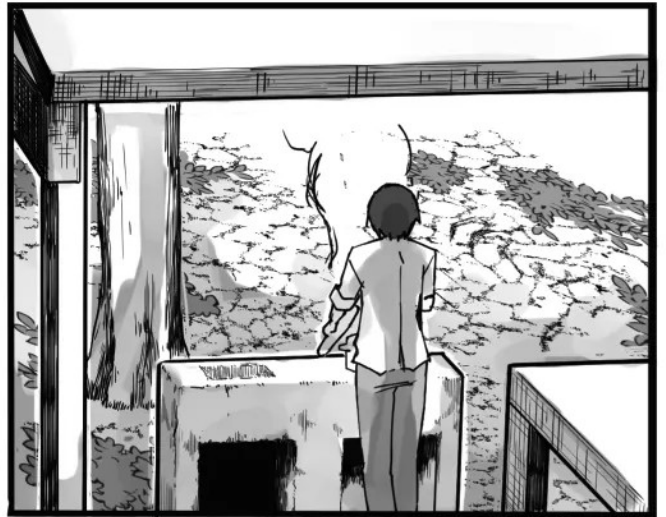
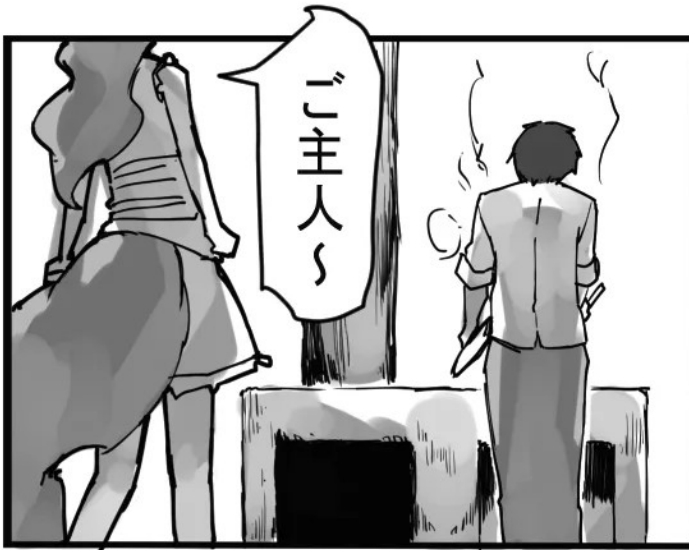






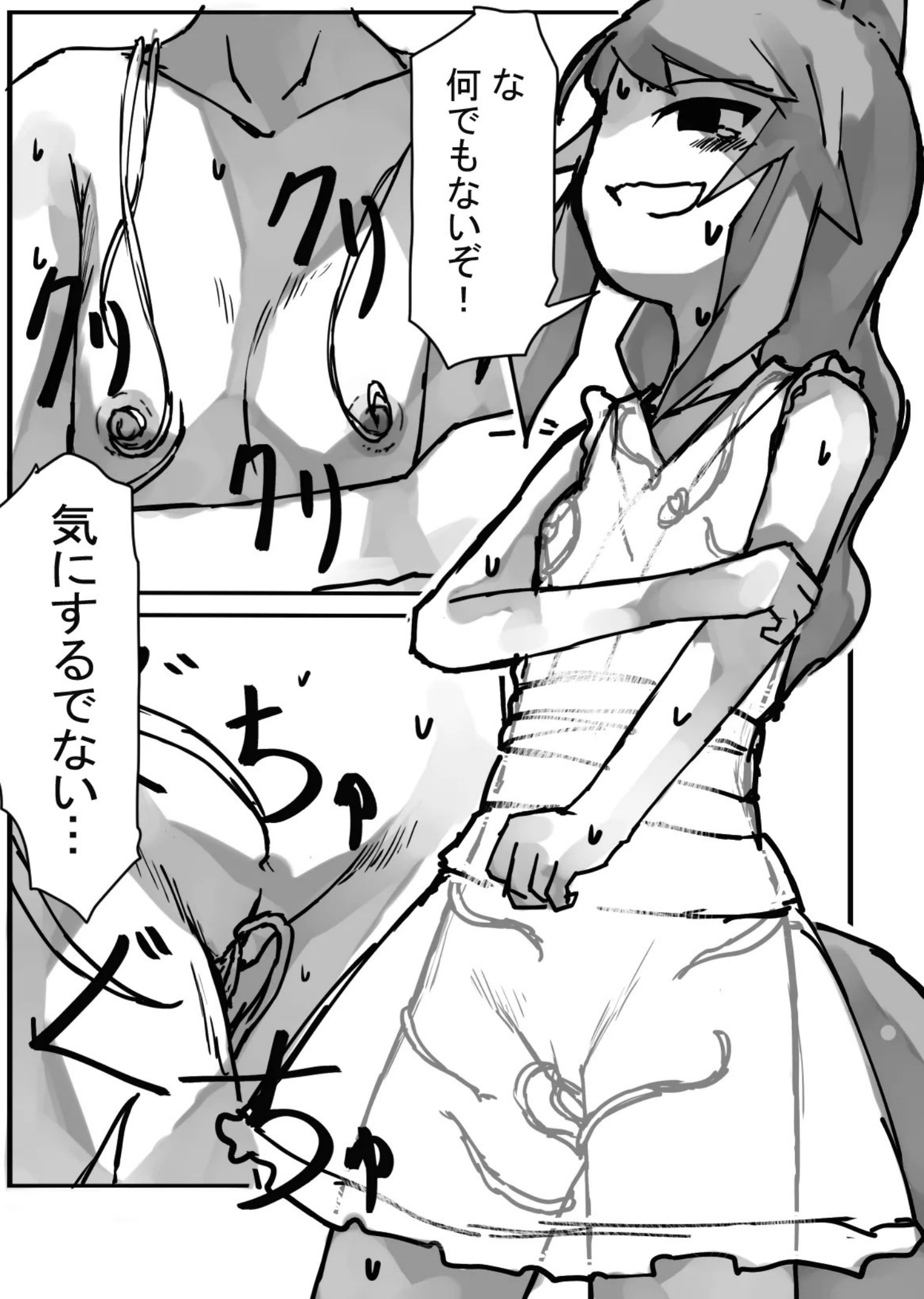


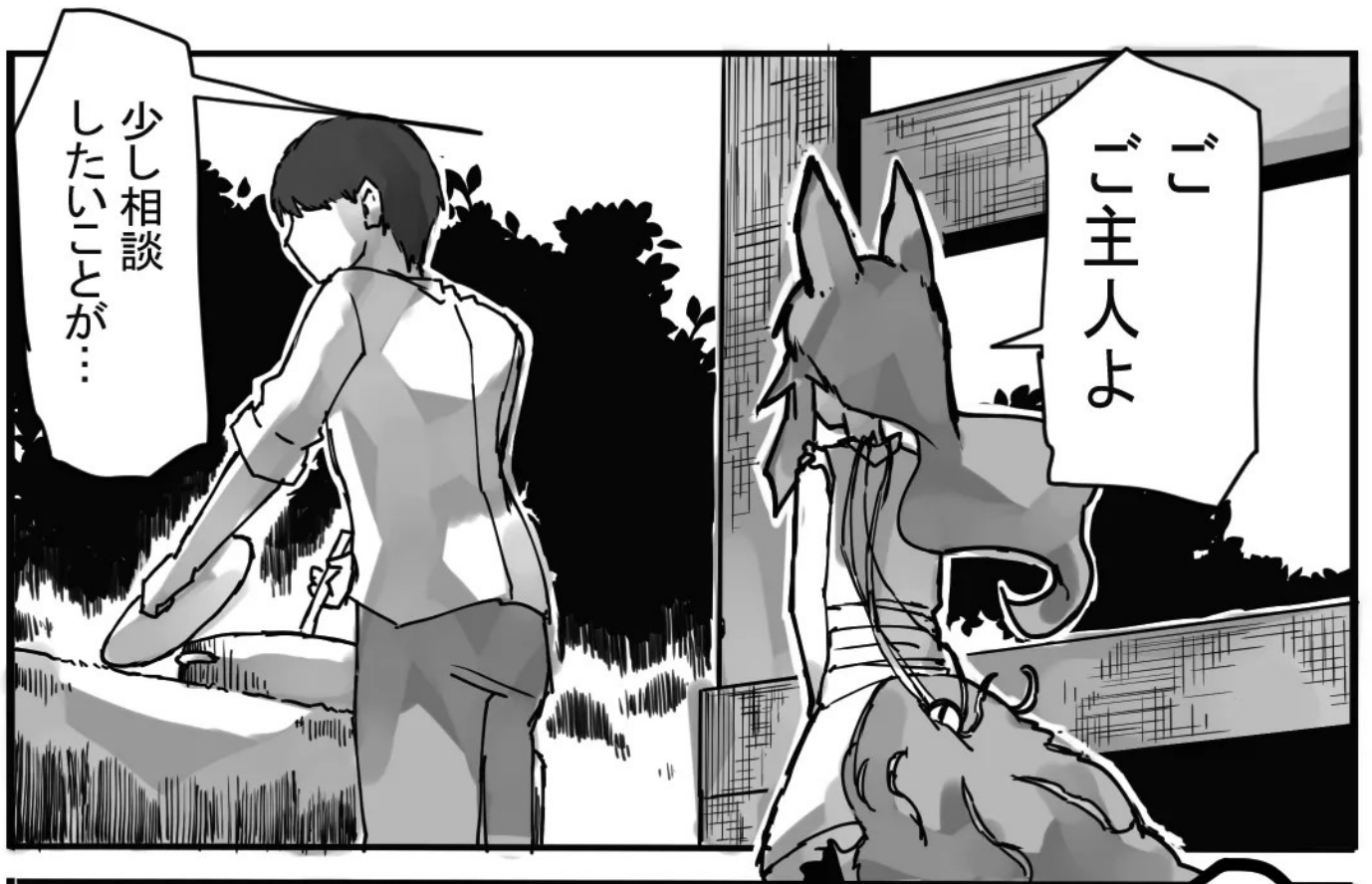


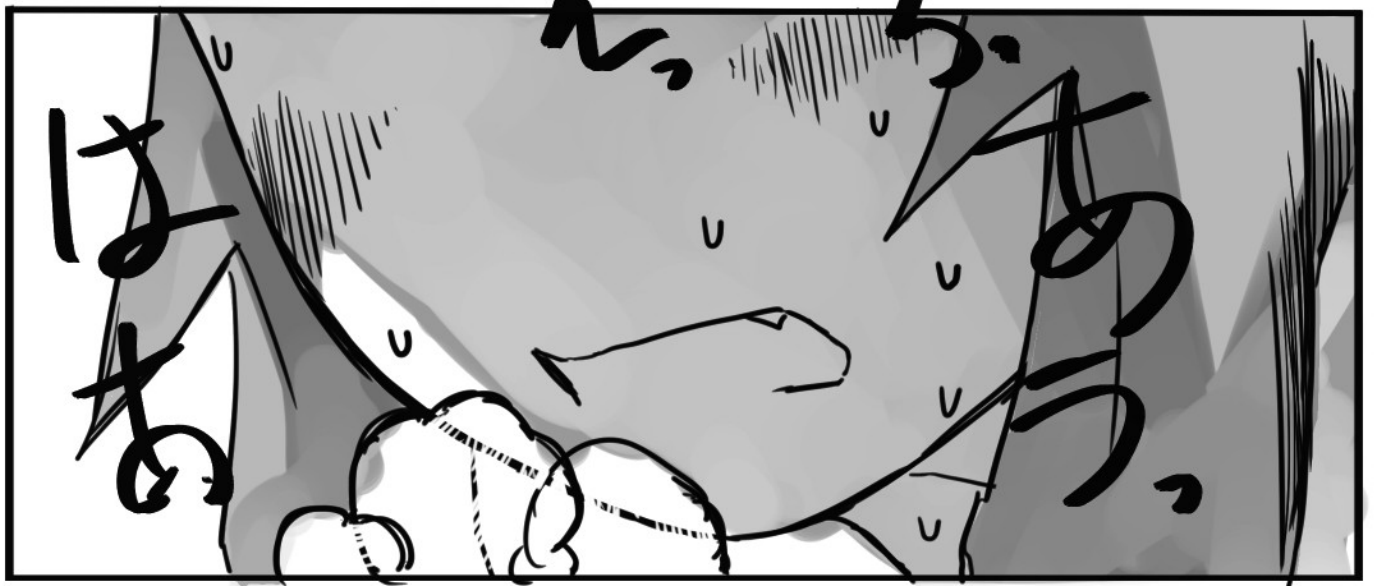
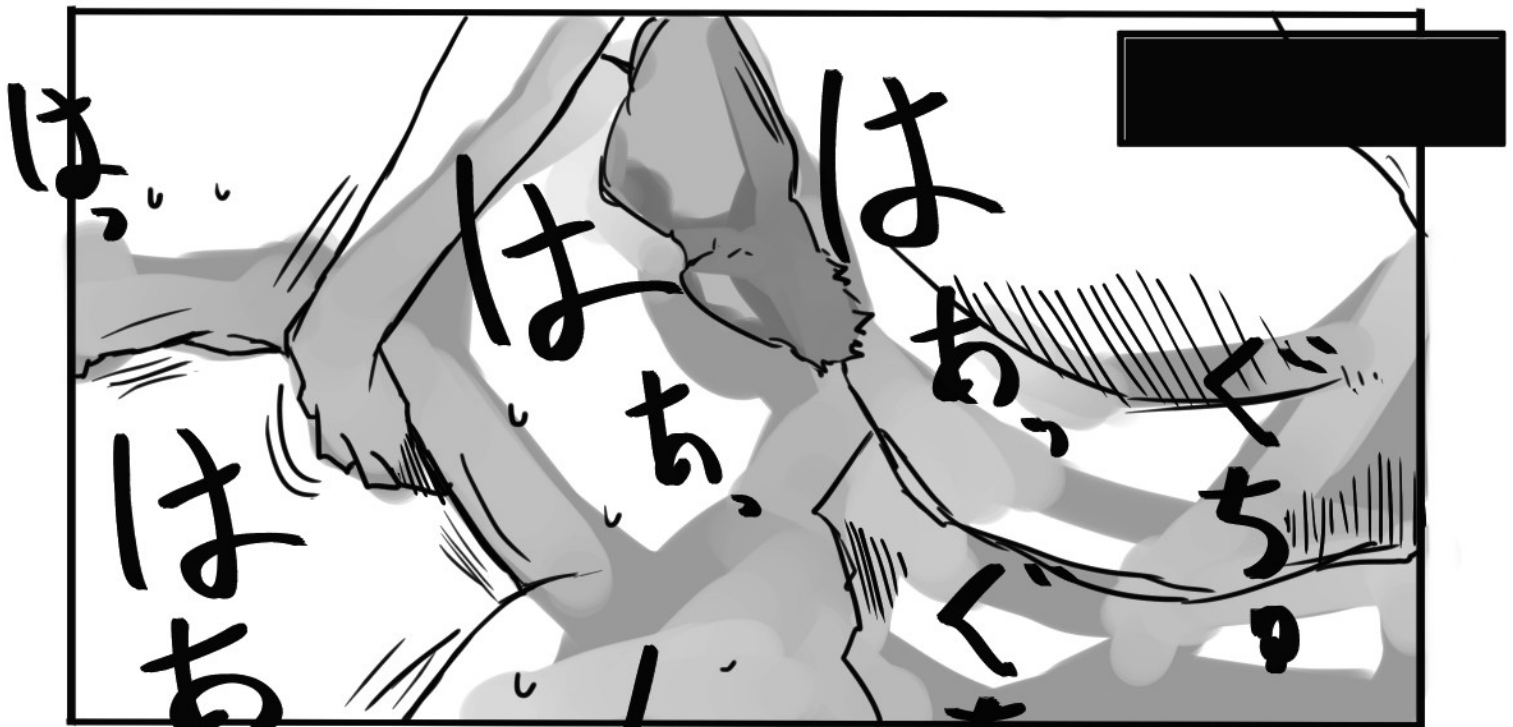


な
何でもないぞ！

気にするでない…











さつきさ
あの男に何を
言おうとしたの？



まだ
状況をよく理解して
ないようだね



ま
ま
まで！

わしが
悪かった

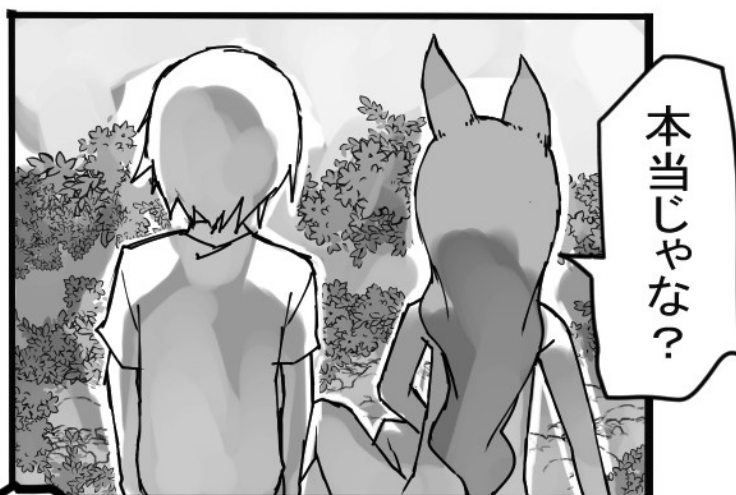
んぐう！

もう許し...

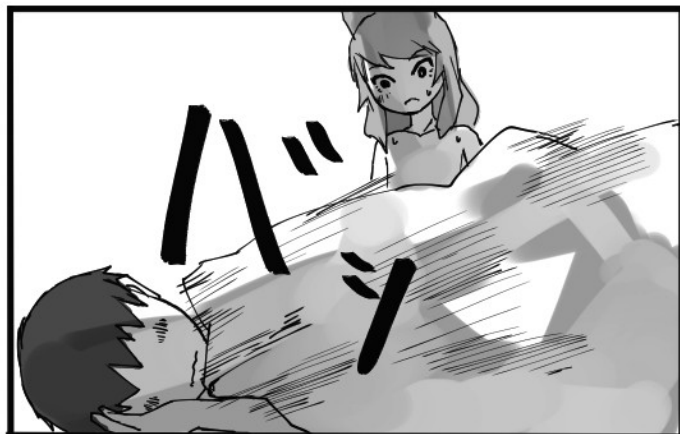
ん













あつ!
あぐつ!

あー
モフモフ
さいこー

フツ...!
フツ!

姿勢崩したら
おしおき
だからね

ビク
ク
ク
ク

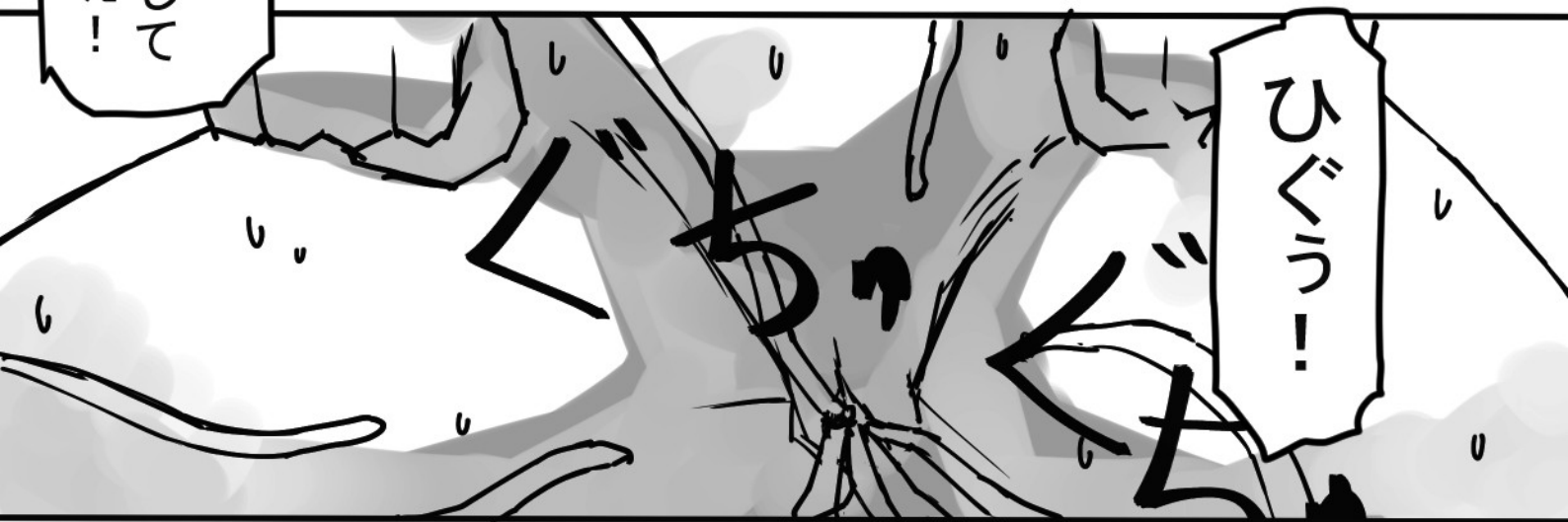
くちん
くちん



ご
ご主人が
帰ってきてしまう……!

あ
あ

もう
ゆるして
くれえ!



ひぐう!

ちゅ
ぐちゅ



まだ
あいつの事

「ご主人」なんて
言ってるの?

……

強情だなあ

それ以降



どこにいようと
遠慮なく身体を
貪るようになった

まるで
スリルを
楽しむかのように



わざと
ご主人の
近くで犯される

……そうか

今回はずいぶん遠くまで
探索しに行くのじゃな

わしは
今回も留守番
しておこう

あまり
急ぐでないぞ？

慌てると
怪我をして
しまうのでな

留守は
任せておけ

主がない間は
わしが家を守る

小僧と一緒にな
♥

